

## Day 4 July 30(Sat.), 2016



の様子が大きく取り上げられています。また、中の記事には引率職員へのインタビューと写真、そしてもう一人違う生徒のホンギの写真が掲載されています。まだ掲載されたことを知らない生徒もいるかもしれませんが、新聞に載ったことはきっとホストファミリーとの会話のいいきっかけになることと思います。それに、日本ではこのように新聞に載ることは、あまりないでしょうから、生徒たちにとってもいい記念になると思います。

アッシュバートンカレッジの方々はもちろん、市民の方々にも関心を持っていただけていることや多くの支援をいただいていることを改めてありがたく思った日でした。

## Day 5 July 31(Sun.), 2016

今日最低気温が-3℃まで下がり、朝は車の窓もすべて凍っているほどでした。一日中ほぼ晴れ、最高気温は10℃と気温は低かったものの日差しには暖かさを感じました。

アッシュバートン内の散策、クライストチャーチなどの近郊都市へ日帰りでお出かけ、ウィンタースポーツ体験、家でゆっくり家族と団らん。生徒たちはどんな週末を楽しんでいるのでしょうか。

明日は学校での授業体験に加えて、リタイアメントビレッジ訪問が待っています。訪問するのはアッシュバートンカレッジから程近い、ローズバンクという施設です。出発前の研修で練習してきた歌や踊りの成果を見せる最初の機会。彼らがどんなパフォーマンスを見せてくれるのか、また施設の方々との交流からどんなことを学ぶのか、楽しみです。

最高気温は14℃、最低気温は-2℃、夜には雨も降りました。今日、明日は生徒たちが初めてホストファミリーと過ごす休日。研修中に過ごせる週末は2回だけです。家庭ごとに休日の過ごし方はそれぞれですが、みんな学校ではできない体験をしてくることと思います。

そんな中、今日発行の地元紙、ガーディアンを読んだ生徒はどれくらいいたでしょうか。一面を飾ったのはなんと所沢北高校のアッシュバートンカレッジ訪問です！昨日の2時間目に行われたマオリの伝統的な挨拶‘ホンギ’の

